

南九十九島ガイドマップ

西海パールリゾート①

- ・九十九島ビジターセンター
- ・九十九島遊覧船乗り場
- ・九十九島水族館「海きらら」

弓張岳展望所

石岳展望所⑩

映画ラストサムライのロケ地

船越・名切(特攻基地)②②

特攻艇の秘密基地だった！

21 展海峰展望所

春は菜の花、秋はコスモス

亀比奈神社

牧の島⑦

牧場があった！？海賊の隠れ家だった！

割島⑥

割れ目の間に夕日が...

松浦島⑫

タコクラヤがたくさん！

元の島②

石炭がとれる！大潮の満潮時にはひとつの島が複数になる

大深島⑪

カ石伝説

丈ヶ島⑬

竜伝説

鳥の巣島③

カヤックの中継地点
大潮干潮時は歩いて渡れる

桂島⑧

神功皇后のカツラが流れ着いた！

グワタグワン⑬

映画釣りバカ日誌のロケ地

丸出山砲台跡⑬

砲台跡がたくさん！

島の形がライオンに似ている！

帆瀬⑨

砲撃でボロボロに...

オジカ瀬⑮

2本松のシルエット

枕島⑯

木枕が流れ着いた！

蛇島④

大蛇伝説

金重島⑤

平家の財宝が...

相浦川
全長20.1km

陸上自衛隊
相浦駐屯地

江橋池

バードウォッチングの
ポイント

大崎鼻

国の天然記念物
カンムリウミスズメ

南九十九島ガイドマップ SOUTH-KUJUKUSHIMA GUIDE MAP

西海国立公園 九十九島は昭和20年代に国立公園指定を目指した結果、昭和30年に指定されました。

① 西海パールシーリゾート

南九十九島のレジャー拠点。カヤックやヨットがここから出港します。西海国立公園が誕生する前の昭和27年、ここ鹿子前で九十九島遊覧船事業が始まりました。平成24年11月現在、これまでに300万人以上のお客様が乗船されました。九十九島ビジターセンターもリゾート内にあります。



② 元の島

むかし石炭が採掘されていたところの坑道の入り口跡が残っています。坑道付近の海岸には今でも石炭が散在しており、浜が帯状に黒くなっているところがあります。干潮時には一つの島ですが、大潮の満潮になると複数の島に分かれ、その間はカヤックで通ることができます。



③ 鳥の巣島

戦後、鳥の巣島の沖合で朝鮮への引き揚げ船が難破しました。満潮になると島と本土側の瀬戸はカヤックで通れるようになります。砂浜もあり、カヤックを楽しむ人の休憩ポイントになっています。



④ 蛇島 (ジャジマ)

昔、大蛇が住みついていたため、人々が恐れて近づかなかったという伝説があります。島の中央には大蛇が行き来していたという割れ目があります。



⑤ 金重島 (カナシゲジマ)

平家の落人が財宝を隠したという伝説の残る島。戦後、米軍に接収され保養所が建設され、海水浴などに利用されていました。東側には南九十九島最大の砂浜があり、多くの希少植物が生育しています。西側は岩礁で、絶壁となっています。



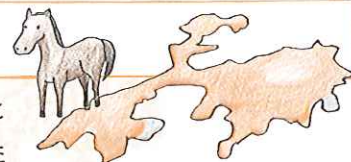
⑥ 割島 (ワレシマ)

ひとつの島が二つに割れている島で、運が良ければ割れ目の間に落ちる夕日を見ることができます。



⑦ 牧の島

むかし放牧場があったことからこの名前がついたと言われています。夜間にこの付近を通ると「船幽霊につけられて遭難する」と言われ、船頭たちから「魔の浦」と呼ばれて恐れられていました。



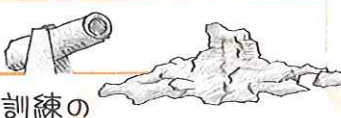
⑧ 桂島

神功皇后が男装で出戦された朝鮮半島での戦いから帰国する際に、女の姿に戻るためにカツラを脱ぎ海に捨てたものが、この島に流れ着いたという伝説があります。上空から見ると特徴ある形で、常緑広葉樹林の美しい島です。



⑨ 帆瀬 (ホゼ)

朝鮮戦争中に米軍から砲撃訓練の標的にされ、島の形状が変わってしまいました。もとは樹木も繁茂していましたが、今はその面影もありません。



⑩ 石岳展望所

南九十九島を一望できる展望所のひとつ。2003年に公開されたハリウッド映画『ラストサムライ』のワンシーンに、ここから見た九十九島の風景が使われました。



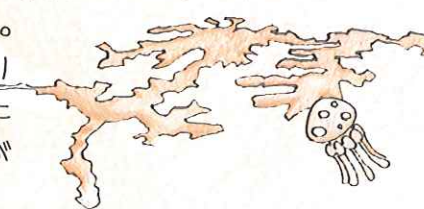
⑪ 大深島 (オオブカジマ)

昔南九十九島に海賊がはびこっていた頃に、この島に集まって力試しをした際の「力石」が残っていると言われています。



⑫ 松浦島 (マツラジマ)

もと平戸藩松浦家の所有地で、鷹狩や、船のつなぎ場所でした。また罪人をこの島に島流しにしたとも言われています。入り江は複雑に入り組み、晩夏から秋にかけてタコクラゲが多数見られます。



⑬ 丈ヶ島

昔、若い娘が姿を消す怪事件が起こったので、村人が調べたところ、丈ヶ島の竜の仕業だとわかりました。話を聞いた領主は弓の名人を遣わせた竜を仕留めたのですが、竜はそのまま石になったという言い伝えがあります。



⑭ 斧落 (ヨキオトシ)

平戸藩松浦家の殿様が鷹狩に飽きて釣りを始めたのですが、邪魔になる木があったのでこれを切り落とそうとしました。慣れないので斧を海に落としたことからこの名がつけました。



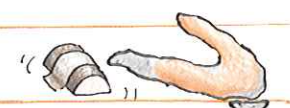
⑮ オジカ瀬

潜水艦が浮かんでいるようにも見える特徴的な形の島。戦後、米海軍に接収され弾薬の処理場にされそうになったのですが、九十九島の国立公園化を目指す佐世保市の強い反対で免れた、という南九十九島の象徴ともいえる小島です。



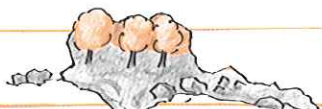
⑯ 枕島

神功皇后が朝鮮半島での戦いから帰国された際に、不要となって捨てられた木枕が、この島に流れ着いたことから名がつけました。またこの島の形が、船で使う木の枕にも似ています。



⑰ グワタグワン

干潮になると干潟が現れるため「潟が干(ガタガカン)」がなまってこの名前がつけました。2005年に公開された映画『釣りバカ日誌16』のロケ地。



⑱ 丸出山砲台

日露戦争前にはロシア艦隊の攻撃に備えて、佐世保鎮守府(海軍司令基地)を防衛するため周辺に砲台などが建設されました。使われることなく日露戦争後は廃止されましたが、鉄製の観測所跡は現在まで残っており、ここからの九十九島の眺めは絶景です。



⑲ 亀の子島

大正2年、九十九島で初めての真珠養殖がここから始まりました。平成14年に閉鎖されるまで、九十九島の真珠養殖の中心的存在でした。対岸までの橋や作業小屋などの遺構が現在も残っています。



⑳ 船越、名切(特攻艇基地)

終戦間際の日本海軍はマルヨン艇「震洋」という特攻兵器を開発しました。この艇庫が名切と船越にあり、建造物の痕跡が残っています。ほとんど成果を上げずに全滅したものが多く悲慘な人間兵器でした。



㉑ 展海峰展望所

南九十九島を代表する展望所のひとつ。春には菜の花、秋にはコスモスの花畑も楽しめます。



九十九島ビジターセンターは九十九島の様々な調査・情報収集を行い、その成果を広く発信するとともに、いろいろな自然体験プログラムを提供しています。九十九島の自然などに関する問い合わせは、九十九島ビジターセンターへどうぞ。

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

発行：環境省九州地方環境事務所
問合せ先：九十九島ビジターセンター

住所：〒858-0922
佐世保市鹿子前町1053-2

電話：0956-28-7919

H P : <http://kujukushima-visitorcenter.jp/>

